

令和4年度

# 事業計画書

令和4年4月1日から

令和5年3月31日まで

公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団

## 令和4年度事業方針

令和4(2022)年度は、公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団にとって、新たなスタートの年となります。法人合併により、昭和59(1984)年から武蔵野文化事業団が担ってきた芸術文化事業と、平成元(1989)年に武蔵野スポーツ振興事業団として発足し平成22(2010)年にひと・まち・情報創造館 武蔵野プレイスの指定管理者への指定と合わせ改組した武蔵野生涯学習振興事業団が担ってきたスポーツ事業、生涯学習事業を一体化し取り組むことといたしました。今後は「市民に芸術文化、スポーツ、生涯学習等の活動に親しむ多様な機会を提供するとともに、市民みずから行う学習や活動、交流等を支援することにより、活力ある地域社会の実現と一人ひとりの生涯を通じた豊かな市民生活の形成に寄与する」という法人の新しい目的を達成するために、コロナ禍における新しい生活様式に則して、各事業を実施します。

「武蔵野総合体育館」「武蔵野陸上競技場」「武蔵野軟式野球場」「武蔵野庭球場」「武蔵野プール」「武蔵野温水プール」「緑町スポーツ広場」「自然の村」「ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス」「吉祥寺図書館」の10施設に「武蔵野市民文化会館」「武蔵野芸能劇場」「武蔵野公会堂」「武蔵野スイングホール」「吉祥寺美術館」「松露庵」「吉祥シアター」「かたらいの道 市民スペース」の8施設を加えた、武蔵野市の18施設の指定管理者として、武蔵野市の方針に則り、安全・安心にご利用いただける環境を整えます。

事業分野ごとに関しては、芸術文化事業においては、武蔵野市民文化会館を中心とした、音楽・伝統芸能などさまざまな公演事業をはじめ、吉祥寺美術館での美術品展示、吉祥寺シアターでの演劇・ダンスなど優れた芸術文化を届けるとともに、施設にとどまらないアウトリーチなどの活動も充実し、武蔵野文化事業団中期計画で示したミッション「あらゆる人に対する『文化』へのアクセス権の保障」に向けて事業展開を図っていきます。

スポーツ事業では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に誕生した様々な取り組みをより発展的に進めてまいります。「Sports for All」事業や「ボッチャ武蔵野カップ」などを通じて、障がいの有無に関わらず、市民に対し「する・観る・支える」機会の充実を図ることができるよう、関係機関との連絡・連携を密にして各施設を良好な状態に整備するとともに、各事業の充実を図ります。

生涯学習事業では、武蔵野プレイスと吉祥寺図書館の両館において、快適で利用しやすい環境を保つとともに、人々が自然に交流できる『場』を提供し、地域から愛される施設運営を目指し、市民の「学び」を支援するとともに、「学び」の環境づくりに努めます。

合併を契機に、各事業分野の事業連携も深め、さらなる充実を目指し、各事業に取り組んでまいります。

## 1 芸術文化振興に関する事業

(定款 第4条第1項第1号関係)

武蔵野市文化振興基本方針(平成30(2018)年策定)や公益財団法人武蔵野文化事業団において策定した中期計画(令和元年度～6年度)で示したミッションを実現するために、これまでの文化事業団で培ってきた芸術文化事業を基に多様な事業を展開してまいります。

武蔵野市民文化会館、武蔵野芸能劇場、武蔵野公会堂、武蔵野スイングホールでは、一流のアーティストによる良質な音楽等公演や、落語等の伝統芸能の公演を開催し、松露庵では茶会を催すなど芸術文化分野での多様な推進事業を実施します。

加えて、文化施設の持つ社会包摂機能を活かし、芸術文化に触れる機会が少ない方でも気軽に楽しめるお話付きコンサートや、子どものための教育プログラム、参加・体験型ワークショップ、講演会等、教育・普及事業も多角的に実施します。小中学校や子ども施設へのアウトリーチ事業など、時には地域や学校とも連携しながら、子どもたちの芸術体験機会の拡充を目指します。武蔵野市民文化会館小ホールにおいては、設置しているパイプオルガンの周知・啓発を図るような事業を、年間を通じて、系統的・継続的に実施していきます。

また、市内の芸術文化団体や、アマチュアの文化活動、若手アーティスト等の活躍を支援します。市民参加による武蔵野シティバレエは、出演者を広く公募し、ダンサー達の活躍の場を創出、支援します。また、令和5(2023)年度開催予定の武蔵野市国際オルガンコンクールの準備を進めてまいります。

吉祥寺美術館では、浜口陽三記念室及び萩原英雄記念室における常設展4期と4本の企画展のほか、常設展や企画展と連携したワークショップや講演、音楽公演、特別展示などを実施します。また、市が所蔵する美術資料(約2,600点)を管理し、修復や収集が必要な資料について、市に提案を行っていきます。

吉祥寺シアターでは、演劇・ダンス等の公演のほか、アウトリーチ活動や地域・ファミリー向け公演など参加型事業、舞台創造活動の支援、人材育成事業などを実施します。

(1) 芸術文化振興事業

①推進事業
音楽、寄席、伝統文化シリーズの実施などにより芸術文化を推進するための事業を実施します。
②教育・普及事業
アウトリーチ、オルガン普及、子ども向け体験、大人向け、親子で見ようシリーズなどにより、教育・普及目的の事業を実施します
③育成・支援事業
市内芸術家公演、市民参加型イベント（武蔵野シティバレエなど）を実施し、若手や市民の芸術活動を支援します。令和5年度開催に向けて武蔵野市国際オルガンコンクールの準備を進めるとともに、同コンクールも視野に入れた啓発事業などを実施します。
④美術館常設展示
浜口陽三記念室及び萩原英雄記念室においてテーマの異なる常設展（4期）を実施します。
⑤美術館企画展示
絵本、版画、所蔵品など多様な美術ジャンルによる企画展示（4期）を実施します。
⑥美術館特別展示
市民や近隣地域団体等と連携しながら、アール・ブリュット展や地域館としての特性を活かした特別展示を実施します。
⑦美術館ワークショップ・イベント
常設展示、企画展示と連携したワークショップ、講演、音楽公演、関連展示などを実施します。
⑧シアター舞台芸術公演事業
主に演劇、ダンスの自主製作公演に加え、実演家団体と連携した公演を開催します。
⑨シアター参加・交流型事業
ファミリー向け公演や学校アウトリーチなど、次世代の鑑賞者を育てるプログラムを実施します。地域アーティストと連携したプログラムを実施します。鑑賞体験を深めるためのワークショッププログラムを実施します。

※ 詳細は、29 ページからの事業計画を参照

## (2) 文化団体活動支援事業

### ①活動支援事業

市内芸術文化団体に一定の範囲において、施設使用を優先し、活動の支援を図ります。

自ら美術作品の創作を行っている方々のために、吉祥寺美術館企画展示室を市民ギャラリーとして貸出しを行います。

武蔵野アール・ブリュット実行委員会と連携したアール・ブリュット展を武蔵野プレイスなどの施設を活用し、全市的に展開して開催します。

吉祥寺シアターにおいて、次世代の舞台芸術の担い手となり得る人々を育成します。

※ 詳細は、29 ページからの事業計画を参照

## 2 スポーツ振興に関する事業

(定款 第4条第1項第2号関係)

令和4年3月に策定された、第二期武蔵野市スポーツ推進計画の基本理念は「市民の誰もがスポーツを親しみ豊かな生活を送り続けられる 武蔵野市」と定められました。事業団の事業は、これまでも市の計画に定めるべく進めてまいりましたが、改めて同計画の実現に向けて、事業を展開します。

参加者を事前に募集して実施する会員制スポーツ教室事業では、全世代を対象に、大人向け、小・中学生向け、幼児・親子向けのプログラム及び障がいのある方を対象としたプログラムを実施します。

コロナ禍前は当日受付で誰でも気軽に参加できたワンデーレッスンは、コロナ禍以降、開始前に参加希望者が密集してしまうことを避けるために事前申込型に変更し、実施いたします。また、各レッスンの定員も施設の定員に合わせ柔軟に対応しながら実施いたします。

令和2(2020)年度から開始した総合体育館動画チャンネル(YouTube)につきましては、外出を控え運動不足になっている方やワンデーレッスンで落選された方へのフォローと併せて、運動をはじめめる機会の一つとしてのコンテンツとして充実を図ります。

野外活動事業では、コロナ禍でも安全に活動できる種目、フィールド、人数等を考慮したプログラムを提供します。自然の中で行動する知識や技術の習得、また健康の保持などに役立つ事業を目指します。

スポーツイベントでは、これまで実施してきた「スケートボード体験イベント」、「アクアスロン大会」、「サンタさんと親子運動会」、「武蔵野市ロードレース」に加え、東京2020大会のレガシーである「Sports for All」事業と「ボッチャ武蔵野カップ」を実施いたします。その他にも、武蔵野市から事業移管された「スポーツボランティアHANDS」に、スポーツイベントなどにおいてイベントのサポートや盛り上げ役を担ってもらい、する・観る以外の「支える」スポーツも積極的に進めてまいります。

個人開放事業では、新型コロナウイルス感染症対策にも配慮した上でトレーニング室・体力測定室に、安全で効果的な運動ができるように指導員を配置します。また、指定管理施設を十分に活用し、種目別の個人開放事業を行ってまいります。

スポーツ関連情報発信・提供事業では、情報誌「D o S P O R T S !」を全戸配布するとともに、ホームページ、SNS、FM放送等で令和4(2022)年度実施事業のPRを行ってまいります。

また、野外活動の初心者・初級者向けに、必要な装備、注意事項等を、展示や掲示物を利用して積極的に紹介し、希望者には窓口での相談等に対応していきます。

参加者を事前に募集して実施するスポーツ教室事業では、全世代を対象に、大人向け、小・中学生向け、幼児・親子向けのプログラム及び障がいのある方を対象としたプログラムを実施します。

## 1) スポーツ教室事業

①大人向けプログラム
屋内施設でのプログラムとして、総合体育館では平日に女性や高齢者向けプログラム（ヨガ・ピラティス・フラダンス等）や子育て支援事業（3期3種目）をコミュニティセンターで実施します。また、平日の夜間や週末に勤労者向けプログラム（はじめての卓球、ボディメイクトレーニング等）を実施します。
屋外施設において、はじめての硬式テニス教室を行います。
プールにおいて、初心者水泳・アクアビクス・水中体操等の教室を行います。
②小・中学生向けプログラム
屋内施設でのプログラムとして、総合体育館において、剣道・サッカー等の教室を行います。また、市内小学校にてジュニアHIPHOPダンス、土曜学校スポーツ教室（かけっこ・ボッチャ等）の教室を実施します。
屋外施設において、テニス・インラインスケート・スケートボード等の教室を行います。
プールにおいて、ウォーターダンス・水球等の教室を行います。
③幼児・親子向けプログラム
屋内施設において、総合体育館で器械運動・親子体操・産後ヨガ教室等を行います。
屋外施設において、親子テニス・親子でボール遊び教室を行います。
プールにおいて、幼児水泳教室を行います。
④障がい者向けプログラム
障がいのある方がスポーツに親しめる体操教室や水泳教室を行います。
⑤ユニバーサルプログラム
障がいのある方もない方も一緒にスポーツが楽しめる、ノルディックウォーキング等の教室を行います。
⑥ワンデーレッスン
新型コロナウイルス感染症の影響で、当日受付から事前申込に変更。一回完結型のスポーツ教室を16種目行います。

※ 詳細は、40 ページからの事業計画を参照

## (2) 野外活動事業

①登山・ハイキング事業
自然に触れることでのリフレッシュ、体力づくりや健康増進へのきっかけづくり、自然に対する安全意識の向上を目指した事業を実施します。(都民の森ハイキング・登山講習会・景信山ナイトハイク・鎌倉古道ハイキング・三頭山登山)
②キャンプ事業
野外炊事・テント泊など、自然の中で生活しながらさまざまな野外活動を経験する中で、親子の絆や仲間との連帯感を深めます。(親子キャンプ・親子デイキャンプ) また、武蔵野陸上競技場で行われる教育委員会主催「ファミリースポーツフェア」、都立武蔵野中央公園で行われる防災の催し、武蔵野市と障害者団体が実施する「むさしのあったか祭」に協力し、物品の紹介、自然の樹木を利用したクラフト、テクニクの紹介を行います。
③アウトドアスポーツ事業
ふだん体験することが難しいアウトドアスポーツを、安全に指導、紹介をします。(サーフィン・ジュニアスポーツクライミング・ジュニアマウンテンバイク・ジュニアスノーボード)
④アウトドアカレッジ講習事業
野外活動センター事業をサポートするスタッフの養成と同時に、一般市民の方にも野外活動の運営方法、安全管理を学習していただき、自身の野外活動に役立てていただくような講習会を行います。(全10回)
⑤アウトドア用品の貸出(無料)
野外活動の普及を目的に、テント・折りたたみ式テーブル・イス・鍋・ランタン(電池式)等のアウトドア用品を無料で貸し出します。

※ 詳細は、40 ページからの事業計画を参照

## (3) スポーツイベント事業

①イベント事業
スケートボード体験イベント 東京オリンピックで注目を浴びたスケートボードの体験イベント。同時開催するファミリースポーツフェアの来場者に向けて、事業団事業を知ってもらう機会とする。
アクアスロン大会(水泳とランニングの競技大会) 小学生以上を対象に日頃の練習の成果を発揮してもらう競技大会。
サンタさんと親子運動会 未就学児とその保護者が一緒に身体を動かして体操やゲームを楽しむクリスマスイベ

ント。
<p>Sports for All（カヌー、水球等）</p> <p>誰もがスポーツに親しむ環境づくりを目指して東京 2020 大会の開催を契機に始まったイベント。ゲストトークやデモンストレーション、体験会を実施。武蔵野市から移管された事業。</p>
<p>ボッチャ武蔵野カップ</p> <p>小学生から高齢者、障がいのある方が本気で競い合う、インクルーシブな大会。優勝チームは、火の玉ジャパンに挑戦できるボッチャ東京カップの出場権を獲得。</p>
<p>武蔵野市ロードレース（市内駅伝競走大会・市民健康マラソン大会）</p> <p>武蔵野陸上競技場、武蔵野市役所周辺のコースを周回する駅伝とマラソンの大会。</p>
<p>スポーツボランティアHANDSの活用</p> <p>Sports for All 同様、武蔵野市から移管された事業。スポーツイベントのサポートや盛り上げ役を担い、事業に付加価値を提供する。</p>

※ 詳細は、40 ページからの事業計画を参照

#### (4) 施設開放（個人開放）事業

##### ①施設開放（種目別個人開放）事業

メイン・サブアリーナ、卓球室、ランニング走路、柔道場、剣道場、弓道場、軽体操ダンス室、ストリートスポーツ広場、プール、陸上競技場、緑町スポーツ広場の開放事業を行います。

##### ②トレーニング室・体力測定室の運営

トレーニング室・体力測定室の利用者に対し、指導や記録管理を行います。主任指導員、補助指導員を配置します。

#### (5) スポーツ関連情報発信・提供事業

##### ①スポーツ相談

トレーニング室のトレーナーが運動や健康づくりに関するアドバイスや運動プログラムの作成を行う。

##### ②スポーツ関連情報の提供

体育施設、事業案内等の情報提供誌「Do SPORTS!」、小冊子等を作成し、スポーツ・運動に関する情報の提供を行います。また、FMむさしの番組放送により体育施設情報を提供します。

武蔵野総合体育館動画チャンネル「おうちで運動」を活用し、自宅でもできるスポーツプログラムの提供を行います。

##### ③登山、キャンプ、装備等情報の提供

情報誌「かぞくをもっとたのしもう」を年4回発行（三鷹駅広報物ラック利用）するなど、野外活動のプログラム案内や雑誌等による野外活動の情報を提供します。また野外活動を安全に行うために必要な装備、準備等の紹介をしおりや講義、広報誌を通して行います。（登山講習他）

イベント型で行うキャンププログラムでは、道具やアウトドアテクニックを紹介していきます。

野外活動センター動画チャンネル「おうちでやかつ」を活用し、自宅にしながら野外活動に触れることのできる動画を配信していきます。

### 3 生涯学習振興に関する事業（定款 第4条第1項第3号関係）

武蔵野プレイス図書館機能及び吉祥寺図書館では、所蔵する図書資料の構成や貸出状況を調査・分析し、図書の入替や展示方法に活かすことで書棚の鮮度を常に保ち、読書の普及・促進を図ります。各館の役割分担に基づきながら、プレイスでは他機能の事業への図書資料の提供や、図書職員が出向いての本の紹介などを通じてプレイス各機能の連携の充実を図り、生涯学習の裾野を広げるなど、多世代の交流情報拠点としての事業展開を行います。また、吉祥寺図書館では、多様な来街者を含む幅広い層に対応した吉祥寺の駅前情報拠点として、気軽に立ち寄りたくなる魅力的な図書館運営を進めていきます。市立図書館の分館として、図書館基本計画並びに第2次子ども読書活動推進計画の実現に向け、人的交流を含めた中央図書館との連携を更に進めます。

武蔵野プレイス生涯学習支援機能では、武蔵野地域自由大学をはじめ、地域の企業、研究機関との連携・協力を得るなどして、様々な世代が気軽に生涯学習へ取り組むきっかけとなるよう世代のニーズに応じた講座を充実していくとともに、プレイスならではの親しみある生涯学習の事業展開を進めます。さらに学びの新たな発見や継続、仲間づくりや自主的な活動に結びつくような生涯学習支援を行います。

武蔵野プレイス市民活動支援機能では、「市民活動のきっかけづくり」、「多様な市民活動を支援する施策の充実」など、プレイスが持つ様々な機能を活かし、連携や融合を図りながら対象者の技能や特性に応じた市民活動への参加や交流を促進し、市民活動の裾野の拡大に向けた事業展開を行います。

コロナ禍により、各スタジオの休止が続いている武蔵野プレイス青少年活動支援機能では、クリスマスや七夕などの季節の飾りつけ、コロナ禍で始めた「つぶやきシート」のやりとりなどを通じたロビーワークにより、青少年との関係性を構築していくとともに、B2青少年フロアを『青少年の居場所』として引き続き提供します。また、キャリア形成講座をはじめとする様々な事業により青少年の社会性や創造性を育み、将来的に地域社会へ積極的に参画できるような自主性を育てるための事業にも取り組むなど、未来を担う青少年それぞれに応じた活動支援を行います。

武蔵野プレイス総合イベント「プレイス・フェスタ」を開催すべく準備を進めます。当該イベントは複合機能施設として武蔵野プレイスの4つの機能を積極的に融合させた事業として実施し、多様な世代の、様々な活動が行われる「場」であることを市民に向け発信しながら、地域づくりに役立つような事業展開を図ります。

野外活動事業では、身近な事業地で「人と自然とのかかわり」「環境を考えるきっかけづくり」「仲間づくり」などに役立つ事業を展開します。参加をきっかけに自然体験や自然観察など野外活動に興味・関心をもつていただき、さらに知識や技能の習得を目指します。また、プログラムを通して親と子がふれ合える大切な時間も提供します。

(1) 読書の普及・推進事業

①図書資料の収集・提供
市立図書館の選書方針に従い、資料を選書・購入します。所蔵する図書（児童図書及び雑誌含む）について、市民等に提供・貸出を行います。
大学図書館への紹介（市立図書館にて資料が提供できない場合、市内在住・在勤の利用者の希望にもとづき大学図書館への紹介状を発行します。）
インターネット検索性パソコンでの情報提供（オンラインデータベースの利用や調査・研究に必要なWEBサイトの閲覧ができる環境を整えます。）
②一般向け事業
データベース利用者講習会（利用者用インターネット検索性パソコンに入っている有料データベースの利用方法の講習会を行います。）
トピックス展示（読書のヒントとなるようなトピックス展示や他機能等と連携した展示を行います。）
③児童向け事業
おはなし会（幼児から小学低学年までを対象に、絵本の読み聞かせや簡単な工作を通して本の楽しさを伝え、図書館に親しみをもってもらいます。）
むさしのブックスタート（0歳児及び3歳児と保護者を対象に、乳幼児期から本に親しむ機会をもってもらおうよう、読み聞かせの大切さを説明するほか、絵本や絵本リスト等をプレゼントします。フォローアップ事業として、乳幼児向けおはなし会を行います。）
読書の動機づけ指導（講師とともに各学校を訪問し、市立小学校の第3学年全員を対象に、図書館の紹介、ブックトーク・読み聞かせ等を織り交ぜつつ本の紹介を行うほか、参観の保護者に対し読書相談を行います。）
子ども図書館文芸賞（応募の受付及び、応募作品の審査補助を行います。）
④障がい者向け事業
図書館で行う障がいのある方へのサービスの一環として、録音図書作成のための録音室貸出しや対面朗読の調整事務と部屋の貸出しを行います。
⑤青少年向け事業
中高生世代向けにテーマを設けた図書展示や、読書の普及・推進のイベント、講座等を実施します。
⑥レファレンスサービス
カウンター等で、調査・研究相談を受付、図書館資料等を利用して支援します。
⑦広報事業
図書館サービスや事業を市民に周知するための「図書館だより」の作成及び図書館ホームページのお知らせの作成に協力します。

## (2) 講座・イベント事業

①小・中学生向け事業
土曜学校（主に小学生を対象に、亜細亜大学・成蹊大学・東京女子大学・日本獣医生命科学大学・武蔵野大学との連携による教室や、専門家による体験講座等を実施します。）
どっきんどようび（ふだん図書館に来ない子どもたちも含め、図書館に親しんでもらうための本に関連した催しを行い、読書の普及を図ります。）
としょかんこどもまつり（幼児・児童を対象に、図書や催しを介して「発見」や「知的好奇心」を喚起します。夏休み期間に実施します。）
子ども体験教室 小学生を対象に、春休み期間などを利用し、図書館資料を手にするきっかけづくりを目的とした講座を実施します。
②子育て中の方向け事業
子育て中の方が安心して生涯学習事業に参加できるよう、託児付きの講座・講演会を開催します。
③勤労者向け事業
勤労者を対象に「スキルアップ」や「仲間づくり」、「新たな視点への気付き」などについて学ぶ機会を提供します。
④高齢者向け事業
いきいきセミナー（60歳以上を対象に「仲間づくり」と「学び」を目的として行う事業。大学教授等による古典・文学・美術ほか多彩な内容による連続教養講座を行います。）
⑤一般向け講座・イベント事業
プレイスコンサート、食文化講座、天文学講座などを行います。
映画会（名作映画に親しむ機会を提供するとともに、関連図書の紹介などを行い、読書の普及・推進を図ります。各館年4回程度実施します。）
⑥プレイス総合イベント
複合機能施設ならではの総合イベントを、プレイス館内を使用して実施します。

※ 詳細は、45 ページからの事業計画を参照

### (3) 連携事業

#### ①大学等との連携事業

武蔵野地域自由大学運営事業（市内及び近隣4大学の協力により市民が大学の正規科目を履修できる社会人聴講生制度及び補助金申請の受付業務、自由大学生を対象とした連続講座（自由大学講座）の企画・運営を行います。受講科目・講座に応じて自由大学独自の称号記授与に関する事務を行います。）

武蔵野地域五大学共同事業（市内及び近隣5大学の協力により、年度ごとに統一テーマを設けて開催する講演会及び大学ごとのテーマ設定による土曜連続講座を実施します。また、市が大学に「奨学寄付金」を寄付して開設する寄付講座の受講関係業務を行います。）

#### ②市民・市民団体等との連携事業

老壮シニア講座（「いきいきセミナー」修了者で構成する「老壮連合会」と連携して開催する講座です。）

趣味の作品展（「いきいきセミナー」修了者で構成する「老壮連合会」と連携し、会員の手作りの作品を広く市民に展示します。）

聴覚障害者教養講座（障がいのある方の視点から、健常者と一緒に学ぶ機会を企画・運営します。）

#### ③企業、研究機関等との連携事業

地域企業連携事業（企業と連携し、市民を対象として座学だけではない事業を実施します。）

近隣研究機関・大学等連携事業（研究機関等と連携した、より専門性の高い市民対象事業を展開します。）

※ 詳細は、45 ページからの事業計画を参照

### (4) 地域映像アーカイブ運営事業

#### ①地域映像アーカイブ運営事業

市や市民、その他の機関が所有する武蔵野市に関する資料や映像をデジタル化して、市民共有の文化資産として一元的に保存、継承し、市民の閲覧に供します。

(5) 市民活動支援事業

①啓発事業
市民活動講演会、市民活動人物紹介等（市民活動への理解促進のための講演会やパネル展示等を実施します。）
情報提供（市民活動に役立つ書籍、市民活動団体情報等を収集整理し、それらを閲覧に供します。）
②情報発信事業
ニュースレター発行（市民活動フロアの事業や関連本の紹介、団体のイベント情報等をお知らせする広報誌を発行します。）
電子媒体による広報（ホームページ、市民活動情報ステーションなどを連動させ、市民活動フロアのイベント、団体お知らせ投稿情報等を発信します。）
③市民活動マネジメント事業
相談事業（常駐スタッフによる市民活動に関する相談、専門機関紹介、団体仲介等のコーディネート等を行います。）
講座事業（市民活動入門、会計、広報等のNPO等市民活動団体の運営に関する講座をプレイスや市内の施設で実施します。）
④団体相互交流事業
相互交流事業（市民活動団体相互の交流を促進する事業を行います。）
⑤市民活動団体企画事業
市民活動団体企画講座（登録市民活動団体から企画を公募し、一般の方が地域や社会の課題に気づき、課題解決の実践につながる知識等を得られる機会となる講座を実施します。）
⑥広報支援事業
団体の設立目的や活動内容等をPR・普及する場を提供します。
ホームページにおける登録市民活動情報をアクセスしやすくし、団体自らが活動状況などの情報発信ができる環境を整備します。
⑦市民活動フロア運営事業
市民活動団体登録事業、プリント工房貸出し（複写機、印刷機、高速インクジェットプリンター等）、ロッカー、メールボックスの貸出し、ワークラウンジ開放等を行います。
⑧市民活動フロア登録団体利用調査
市民活動フロアに関して、登録市民活動団体から意見を聴く機会を設けます。
⑨市民活動フロア運営協議会
市民活動フロアの運営に関して、利用者参画を実現し、利用者ニーズを反映させるための協議会を運営します。

(6) 青少年活動支援事業

①居場所づくり事業
ロビーワーク事業（来館した青少年に対してスタッフが働きかけを行い、青少年同士の関係構築等を支援します。）
相談事業（青少年の軽易な相談にスタッフが応じるほか、内容により専門機関等を紹介します。）
装飾事業（青少年とともにスタジオラウンジ等を装飾します。）
②キャリア形成支援事業
キャリア形成講座事業（バンド講習会、菓子作り等、プロの職業観に触れることを目的としたスタジオ関連講座を実施します。）
青少年サポーター事業（青少年フロアのボランティアとして社会活動に触れる体験のほか、スタッフとともに事業企画から実施・運営までを行う機会を提供します。）
③相互交流事業
スタジオラウンジ交流事業（スタジオラウンジの施設や遊玩具等を利用した、利用者同士または利用者とスタッフとの交流事業を行います。）
④理解促進事業
地域行事への参画（市内の行事等に青少年が関わる機会を提供します。）
パフォーマンス発表会（ダンス、バンド等の発表会を行います。）
青少年によるテーマ展示（青少年による、大人世代または同世代に向けた、特定のテーマでの展示発表を行います。）
メディア出演支援事業（青少年から社会へ向けての情報を発信します。）
⑤啓発事業
啓発事業（青少年に向けた専門家によるテーマ展示や講演等を実施します。）
⑥広報事業
フロア通信発行（青少年フロアのイベント等をお知らせする広報誌を発行します。）

(7) 自然観察・学習・体験事業（野外活動事業）

①自然観察・学習・体験事業
人と自然との関わりを理解し、環境を考えるきっかけづくりを提供します。(ケイビング体験・探鳥会・自然のたより)
自然体験活動を通して自然について考え、子どもたちの好奇心を刺激し、成長を促すプログラムを提供します。また親子のふれ合いを大切にし、共に考えるような場も提供します。(親子野あそびクラブ(7回)・自然クラブ(全21回)・夏休み標本教室)
野外活動の体験の中で、自然にふれながら学びの要素を取り入れる事業です。(天体観望会・天体望遠鏡操作講習会・土曜学校(森林体験教室))

※ 詳細は、45 ページからの事業計画を参照

(8) 生涯学習に関する情報提供・情報収集事業

①事業周知、パンフレット等発行事業
「Place Info. (プレイス インフォ)」(プレイスで行う生涯学習事業の案内誌)の発行、パンフレット、ホームページ、Facebook、Twitterなどを活用し、それぞれの特徴に合わせて効果的、効率的に情報提供を行います。

(9) 市民による運営参画推進事業

再 掲	①市民活動フロア運営協議会
	市民活動フロアの運営に市民意見を反映させるために設置した協議会の運営を行います。
	②市民参加・企画による事業運営
	事業実施にあたっては、ボランティアを募集したり、受講者・参加者の中から運営協力者を募ることなどにより、市民参加・企画による事業運営を推進します。
	③利用者懇談会の開催
	市民ニーズを反映した施設運営を行うため、利用者の声を聴く会を開催します。

#### 4 この法人の目的の範囲内で行う武蔵野市からの受託事業

(定款 第4条第1項第4号関係)

指定管理事業とは別に、武蔵野市の各課より事業を受託します。武蔵野中央公園スポーツ広場と第四中学校温水プールの管理運営、境南ふれあい広場公園管理事業の管理を行います。

##### (1) 武蔵野中央公園スポーツ広場管理運営事業

###### ①武蔵野中央公園スポーツ広場受付管理事業

武蔵野中央公園スポーツ広場では軟式野球、ソフトボール、サッカー等が利用可能です。市民に広く利用いただけるよう管理運営を行います。

##### (2) 第四中学校温水プール管理運営事業

###### ①武蔵野市立第四中学校温水プール管理運営事業

武蔵野市立第四中学校温水プールを、市民に広く利用いただけるよう管理運営を行います。

##### (3) 境南ふれあい広場公園管理事業

###### 境南ふれあい広場公園管理事業

武蔵野プレイスに隣接する境南ふれあい広場公園の簡易清掃等を行います

## 5 この法人の目的の範囲内で行う武蔵野市の施設の管理運営に関する事業

(定款 第4条第1項第5号関係)

武蔵野市から指定管理者として指定を受けている各施設について、適切に管理運営を行います。

### (1) 文化事業部管理運営事業

①施設管理
武蔵野市から指定管理を受けている文化施設（市民文化会館、芸能劇場、公会堂、スイングホール、吉祥寺美術館、松露庵、吉祥寺シアター及びかたらいの道市民スペース）の管理運営を行います。
②施設貸出
武蔵野市から指定管理を受けている文化施設の施設貸出業務を行います。
③その他
災害時に「災害ボランティアセンター」が設置される市民文化会館、「帰宅困難者受入所」として位置付けられる芸能劇場、公会堂、スイングホール及び吉祥寺シアターなどにおいて、必要な運営訓練に参加します。

### (2) スポーツ事業部管理運営事業

①施設管理
武蔵野市から指定管理を受けている体育施設（武蔵野総合体育館、武蔵野陸上競技場、武蔵野軟式野球場、武蔵野庭球場、武蔵野プール、武蔵野温水プール及び緑町スポーツ広場）の管理運営を行います。
②施設貸出
武蔵野市から指定管理を受けている体育施設の施設貸出業務を行います。

### (3) 生涯学習事業部管理運営事業

①施設管理
武蔵野市から指定管理を受けている武蔵野プレイス、吉祥寺図書館の管理運営を行います。
②施設貸出
武蔵野市から指定管理を受けている武蔵野プレイス、吉祥寺図書館の施設貸出業務を行います。

## 6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(定款 第4条第1項第7号関係)

事業団が実施する事業に参加するための支援として、一時保育事業を実施します。

### (1) 一時保育事業

#### ①一時保育事業

子育て中の市民が安心して生涯学習、スポーツ振興事業に参加できるよう、未就学児の一時保育を総合体育館及び武蔵野プレイスで行います。

## 7 武蔵野市立自然の村の管理運営に関する事業

(定款 第4条第2項第1号関係)

武蔵野市から指定管理者として指定を受けている「市立自然の村」(長野県川上村)について、適切に管理運営を行います。

また、利用促進事業として、三鷹駅から自然の村への直行バス運行事業を実施します。

### (1) 自然の村管理運営事業

#### ①施設管理

武蔵野市から指定管理を受けている自然の村の管理運営を行います。

### (2) 自然の村利用促進バス運行事業

#### ①自然の村利用促進バス

自然の村へのバス運行事業(計6回)を行い、自然と触れ合う機会また地方の歴史、文化を楽しむ機会を提供します。

## 8 定款 第4条第1項各号に附帯する事業

(定款 第4条第2項第2号関係)

各施設において、カフェの運営や飲食の提供などにより、施設の利便性を高め、利用者の交流を図ります。

文化施設においては、アルテ友の会を運営し、公演等情報の提供などにより来館者の拡充を図るほか、海外から独自招聘した音楽家や楽団を、希望する他のホール、音楽堂等に紹介、あっせんするネットワーク事業により、独自公演のコスト削減を図り、販売の向上につなげます。また、音楽CDや美術関係グッズなどを販売し、来館者の文化への関心に対応します。

### (1) カフェ事業

#### ①カフェ事業 (収益事業)

来館者の交流の場、情報発信・交換の場として、市民文化会館2階、吉祥寺シアター1階、プレイス1階パークラウンジのカフェを運営管理します。

### (2) コミュニティラウンジ等運営事業

#### ①総合体育館コミュニティラウンジ等運営事業 (収益事業)

総合体育館2階に、飲食ができるスペースを設置し、くつろぎと交流の場を提供します。また、季節や事業にあわせて移動販売車による販売を行います。

### (3) 飲料水等提供事業

#### ①飲料水等提供事業 (収益事業)

体育施設各所、プレイス地下2階、吉祥寺図書館1階に飲料水等の自動販売機を設置し、利用者の利便性向上を図ります。

### (4) アルテ友の会事業

#### ①アルテ友の会事業 (公益目的事業)

会員向け情報提供による普及、啓発等を行い、チケット割引により購入促進につなげる友の会制度を実施します。

(5) 受託販売等事業

①グッズ販売事業（収益事業）

主催等の公演において、来場者へのCD等の販売において売上手数料を受け取り、販売を支援します。

②ミュージアムショップ事業（収益事業）

吉祥寺美術館のミュージアムショップを運営し、図録等の販売や関連グッズの販売の請負を行います。

③受託チケット販売事業（収益事業）

指定管理を受ける施設の利用団体の公演で、窓口での販売希望があるものについて、売上手数料を受け取り、販売を請け負います。

(6) ネットワーク事業

①ネットワーク事業（収益事業）

海外から独自招聘した音楽家や楽団などを、希望する他のホール、音楽堂等に紹介、斡旋します。プロモーターを介さず低廉で良質な公演を提供するとともに、ネットワークを組むことにより、招聘費用を分担し招聘費用のコスト減を図ります。

■武蔵野文化事業団中期計画に基づく事業展開

音楽等公演	
(1)子ども(親子)が鑑賞(参加)できる事業	<p>教育・普及事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトリーチ(学校アウトリーチ)</li> <li>・オルガン普及シリーズ(夏休みオルガンスクール、同継続クラス、風琴サロンなど)</li> <li>・子供向け体験シリーズ(子ども茶道教室、紙切り体験、ヴァイオリン体験、三味線体験など)</li> <li>・親子で観ようシリーズ(「山の音楽舎ベイビーシアター」)</li> </ul> <p>育成・支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵野シティバレエ定期公演</li> <li>・吉祥寺シアター「ファミリーシアター」</li> </ul>
(2)芸術を身近に感じられる事業	<p>サロン型事業「風琴サロン」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パイプオルガン体験</li> <li>・大人向け体験事業</li> </ul>
(3)伝統文化に触れることのできる事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄席シリーズ(武蔵野寄席、スイング寄席など)</li> <li>・伝統文化シリーズ(子ども茶道教室、三味線体験など)</li> </ul>
(4)その他事業(テーマ性を持った事業など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パイプオルガン活用による音楽公演(松居直美 J.S. バッハ全曲演奏会)</li> <li>・パイプオルガン啓発事業(風琴サロン、パイプオルガンスクール、パイプオルガン体験)</li> <li>・市民文化会館とかかわりの深いアーティストによる公演(藤原真理)</li> <li>・地域関連アーティストによる公演(松居直美、綾クレバーン、栗コーダーカルテット)</li> <li>・市民参加による武蔵野シティバレエ</li> </ul>
美術(館)	
(1)様々なジャンルの企画展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所蔵作品のほか絵画、彫刻、絵本原画、インスタレーションなど多彩な表現による企画展の開催</li> </ul>
(2)「地域にある美術館」としての事業の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域団体と連携した武蔵野アール・ブリュット 2022 実行委員会の事務局として組織運営の実施</li> <li>・市ゆかりの「野田九浦」展の開催</li> <li>・地域連携プログラムとして公募型ワークショップの開催</li> </ul>
(3)所蔵作品の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵野市ゆかりの作家野田九浦の所蔵作品を中心とした「野田九浦ー〈自然〉なることー」の企画展示</li> <li>・市庁舎内に展示している所蔵作品の展示替えと紹介文の作成</li> <li>・浜口陽三・萩原英雄両記念室での他の所蔵作品を組み合わせた展</li> </ul>

	<p>示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外に設置している所蔵作品（彫刻）の紹介</li> </ul>
(4) 演劇、ダンスなど「動」の吉祥寺シアターとの共同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張ワークショップでの成果物（絵や作品または、歌う様子を捉えた動画など）を活用した美術と音楽を連携したコンサート「にじ」を開催</li> </ul>
(5) 幼少期から美術に親しむ環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達に人気の絵本作家鈴木のりたけの“しごとぼ”展(仮)及び片山健…濃密な記憶と懐かしい匂い(仮)の開催</li> <li>・子ども向け公募型ワークショップや出張ワークショップを開催</li> <li>・夏休み中学生招待事業の実施</li> </ul>
(6) データベース化の研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収蔵作品調査を進めるとともにアーカイブ化を見据えたデータベース化の研究</li> </ul>
演劇（シアター）	
(1) 事業…舞台芸術を通じた都市文化の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本を代表する上質な劇団・カンパニーの上演</li> <li>・劇場の自主製作企画を通じた、吉祥寺シアター独自のカラーやコンセプトの明示共、近隣劇場との差異化</li> </ul>
(2) 経営…「まちに開かれた劇場」を目指し、観客の地域住民の割合を増やす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉祥寺ファミリーシアターで親子・地域住民の観劇体験・劇場体験の機会を創出。ベイビーシアター（乳幼児向け演劇）の定期的開催の始動</li> <li>・市内小学校あそべえや公共施設等へのアウトリーチの更なる活性化</li> <li>・キン・シオタニ氏との「むさしのさんぽライブ」</li> <li>・市民がより身近にアートやアーティストと触れ合うことのできる新シリーズの始動（トークショー、講座など）</li> </ul>
(3) 人材…劇場・舞台芸術に携わる層を厚くする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みに小中高校生向けの演劇・ダンスのワークショップを開催</li> <li>・若手注目株の振付家が、公募のダンサーと共に短編作品を創作・上演するワークショップ形式のプログラムの開催</li> <li>・若手実演家向けの演劇・戯曲ワークショップの開催</li> </ul>
事業推進管理体制の強化	
①組織体制と人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・嘱託職員の無期雇用転換、定年年齢見直しによる雇用の安定化</li> <li>・休暇制度の充実。退職手当の見直し</li> <li>・高年齢者再雇用制度の導入</li> <li>・専門性確保のための研修制度</li> <li>・職層別研修等の実施による人材育成</li> </ul>

<p>②財務・総務体制(事務執行管理力)の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプライアンス対応への制度設計</li> <li>・補助金、助成金等の積極的な活用</li> <li>・寄付金、クラウドファンディング等の援助制度の拡充・創設</li> <li>・会計・契約規程の見直し。事務フロー及び決裁区分の整理による事務の効率化</li> <li>・人事管理システムの導入による事務の効率化</li> </ul>
-----------------------------	--

■武蔵野生涯学習振興事業団中期計画達成のための取組

重点目標達成のための取組の方向性	令和4年度の取組
1 市の生涯学習振興政策と緊密な連携を図り、事業立案における市との連携に取り組みます。	市生涯学習計画、市図書館基本計画、市スポーツ推進計画等を職員に周知するとともに、その実現に向けて、市の関係各課と連携し、事業を計画・実施します。
2 地域や団体とのつながりを活かした事業に取り組みます。	<p>出張開催スポーツ教室等、地域に出向いて事業を展開します。また、市体育協会との相互協力体制を継続し、各種スポーツ事業を展開します。</p> <p>野外活動サポートスタッフの育成事業について、新たに武蔵野市主催事業ジャンボリーのスタッフ用参加者枠を設け、各地区のリーダーを対象に野外活動に必要な知識、技術習得の機会を提供します。</p> <p>気軽に楽しみ、生涯学習をはじめのきっかけとして、「ぷらっとプレイス」事業を実施します。</p> <p>市民活動団体のイベントや活動が市民にさらに身近になるように「市民活動情報ステーション」ホームページを改修します。また、団体同士の交流や情報交換の場の提供や、団体自らが企画した事業を支援し、市民活動の活性化を図ります。</p> <p>青少年の活動（行動）が他の青少年の共感や行動のリレーにつながるような事業を実施し、青少年と地域をつなぐ場の提供をします。</p> <p>「乳幼児おはなし会」の終了後に、参加者同士の交流や、家族のコミュニケーションを高められるよう取り組みを進めます。</p> <p>吉祥寺図書館では、吉祥寺のまちや、まちのイベントに関連した図書の展示を通して、地域や団体とつなぐ場として活動するとともに、情報発信を行います。</p> <p>図書館や司書の仕事を体験できるイベントを通して、子ども知的好奇心や新しい発見の機会の提供をします。</p> <p>武蔵野地域自由大学の利用者の声を活かしながら、生涯を通して学ぶ楽しさを実感できるような講座を開催します。</p> <p>企業や団体の活動を地域に還元するような取り組みを実施し、地域と団体とをつなぐ場を提供します。</p>

<p>3 オリンピック、パラリンピック後のレガシーの継承に取り組みます</p>	<p>Sports for All、かけっこ教室・ジュニアスポーツライミング教室等のプログラムにより、様々な種目の体験機会を提供します。</p> <p>JFL（日本フットボールリーグ）をはじめとした、有観客試合の運営に協力し観戦の楽しみを広げるとともに、Sports for All等のゲスト出演者のデモやトークなどから、トップレベルの競技への関心を高めます。</p> <p>Sports for All、障がい者向けスポーツ教室、聴覚障害者教養講座等を通して、障がい者の参加の機会の充実を図ります。</p> <p>スポーツイベント等において、スポーツボランティア「HANDS」の活動機会を提供します。</p>
<p>4 市の施設保全計画を先取りするような予防保守の強化に取り組みます。</p>	<p>特に経年劣化が進行している総合体育館、温水プールは、職員・各設備関係者による点検に加え、利用者からの情報も収集し、大きな事故の「前触れ」となる事象を見逃さないような仕組みをつくります。</p> <p>市地域防災計画に基づき、各館の役割に即した対応が行えるように、情報収集します。</p>
<p>5 多様な利用者に配慮した施設の改修提案に取り組みます。</p>	<p>総合体育館において、来るべき大規模改修に関して、市に改修提案をします。</p> <p>各館の修繕・改修状況を事業団全体で共有し、同様の事例への対応に活かします。</p>
<p>6 嘱託職員を含め職責や能力に見合った処遇の実現に取り組みます</p>	<p>嘱託職員の処遇全般について、市及び市財政援助出資団体の情報を収集し、検討します。</p> <p>臨時職員への研修を実施し、各業務のレベルアップを図ります。</p>
<p>7 人材の育成に取り組みます</p>	<p>中央図書館への派遣研修を継続し、図書館技能の習得に努めるとともに、市図書館行政を支える人材育成を行います。</p> <p>また、研修報告会等により、プレイス図書館・吉祥寺図書館職員の意識向上を図ります。</p>
<p>8 収益源の多様化に取り組みます</p>	<p>新たな収益源として、情報誌への広告掲載の拡大、グッズなどの販売に取り組みます。</p>
<p>9 限られた資源を最大限に活用した法人経営の自律に向けた検討に取り組みます。</p>	<p>人事・給与システムを更新し、業務の効率化を図ります。</p>

